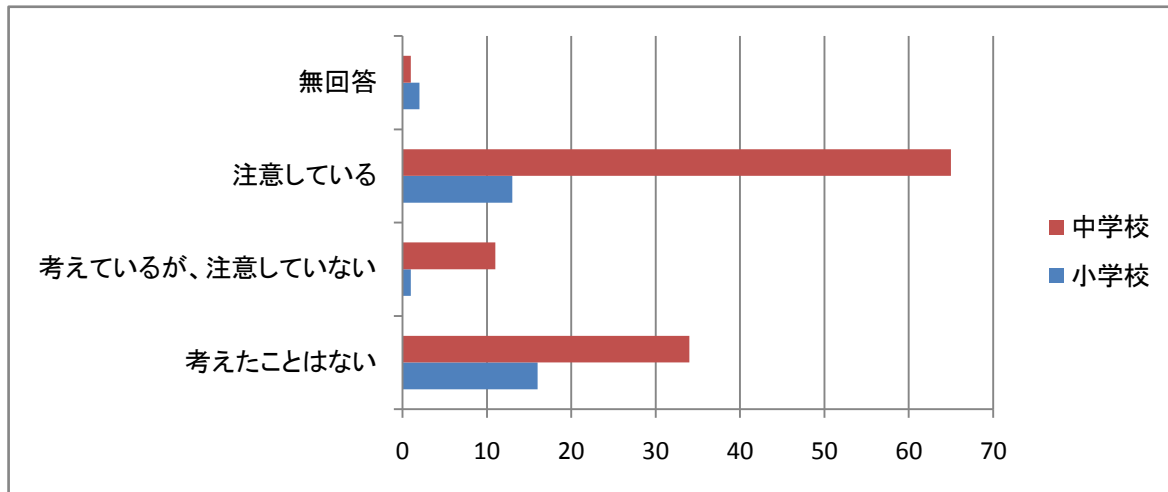


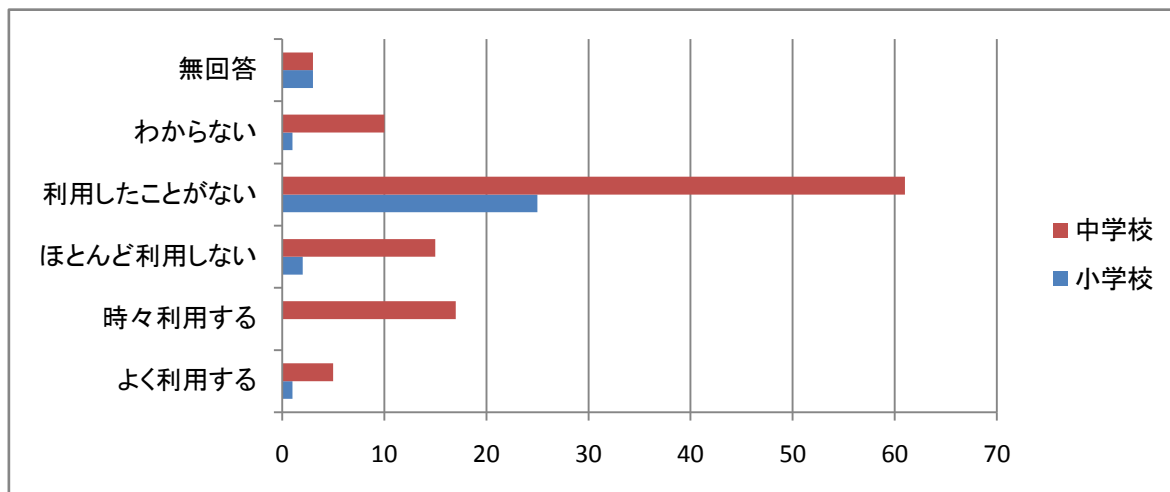
【設問5】お子さんが有害サイトを利用しているかも知れないと考えたことはありますか？



<分析および考察>

小学5年生保護者の回答では、「考えているが、注意していない」と「考えたことがない」の合計が53.1%で、「注意している」の40.6%より多い。中学2年生保護者では、「注意している」が58.6%で「考えているが、注意していない」と「考えたことがない」の合計の40.5%より多い。中学生になると、使用目的が広がり、使用頻度も多くなるので、保護者も使用に際して一定の危機感をもっていると思われるが、全体的にみると意識は低いと考えられる。

【設問6】お子さんは掲示板・ブログ・チャットを利用することがありますか？



<分析および考察>

利用経験がある(「よく利用する」と「時々利用する」を合計した数)は、小学5年生保護者の回答では3.1%で、中学2年生保護者では19.8%である。利用経験がない(「利用したことがない」と「ほとんど利用しない」を合計した数)は、小学生保護者では84.4%で、中学生保護者では68.5%である。児童・生徒のアンケート結果では、小学5年生では7.9%、中学2年生では29.8%が「利用経験がある」と回答しており、いずれも保護者のアンケート結果より高い割合になっている。こうした結果の背景には、子どもの利用状況を保護者が的確に把握できていないといった現状があるのではないかと考えられる。